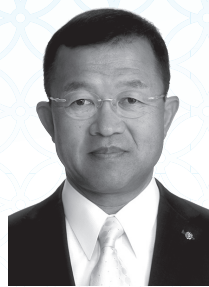


新春のごあいさつ

栃木県市町村職員共済組合
理事長 星野 光利



明けましておめでとうございます。

組合員並びにご家族の皆様方におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私は、昨年12月に開催された第165回栃木県市町村職員共済組合組合会におきまして組合会議員の皆様から理事長にご推薦いただきました。

理事長として4期目となりますが、引き続き組合員及び被扶養者の皆様の福祉の向上と組合の健全な運営に努めますので、よろしくお願いいたします。

昨年は、42年ぶりに栃木県において「いちご一会とちぎ国体」が開催されました。コロナ禍のなかで初めて開催された国体で、関係者の皆様は大変苦勞されたと思いますが、おかげ様で多くの方々に競技の感動と栃木の魅力を感じていただけたと思います。

当組合においては、昨年10月の被用者保険の適用拡大に伴い、約7,000人の短期組合員が加入し、短期給付や福祉事業が適用されるようになりました。短期組合員の皆様にも当組合で実施しているさまざまな事業を活用していただきたいと思います。

本年においても、組合員と被扶養者の皆様のご意見・ご要望をお伺いしながら事業の見直しを図り、組合員の皆様にご負担いただいている掛金を有効かつ効率的に活用し、保健事業や医療費の適正化に取り組んで参ります。

また、「第2期データヘルス計画」の評価を行い、更なる組合員及び被扶養者の皆様の疾病予防、健康意識の向上及び健康の保持増進を図るために「第3期データヘルス計画」を策定し、保健事業を推進して参ります。

本年の干支は「卯（うさぎ）」です。「卯」は穏やかで温厚な様子から「安全・温和」、さらに跳躍する姿から「飛躍・向上」という意味があります。新しいことに挑戦するのに縁起が良く、希望にあふれ、景気回復、好転するよい年になると言われています。

未だ新型コロナウイルス感染症の感染拡大の収束が見えない状況ではありますが、役職員一同、一日も早く皆様にとって「温和」な日常、そして「飛躍」するよい年になるよう祈りつつ、組合員とそのご家族のためになお一層努力して参りますので、引き続きご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様方のますますのご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げて、年頭のごあいさつといたします。

謹賀新年

市町村長側

理事長 星野

理事 福島

理事 坂村

監事 小菅

議員 佐藤

議員 早川

議員 粉川

議員 渡辺

議員 花塚

議員 見目

職員側

理事 長田

理事 横永

理事 柏原

監事 目黒

議員 川田

議員 金澤

議員 大塚

議員 古澤

議員 青木

議員 露久保

学識経験監事

根本 誠二

事務局長

小山田 静子

他職員一同